

「ズバリ教えます！！世の中全てのエンディングノートに 共通する大事なこと」とは？④

「世の中全てのエンディングノートに共通する大事なこと」このテーマで4話目ともなると、大事なことはもうおわかりですよね？（前回コラムをご覧ください。）



それは「**自分の手で自分の意思をエンディングノートに書くこと**」です！

前回に引き続きエンディングノート（以下：ノート）を手に入れて途中で書かなくなってしまう3つの理由を探っております。今日は3つ目の理由ですが、どのような理由でしょうか？



3つ目の理由「**どう書くか分からなくて、書くのをやめてしまった**」です。

この「**どう書くか分からない**」にも**3通り**の**ある**と思います。



ひとつは「**書き方・様式・ポイントが分からない**」の「**分からない**」です。

ノートを手に入れたものの、**見本の書式等もないのでどのように書いてよいのか分からない**とか、**書いてみたもののこの書き方で十分なのかのどうかの手ごたえが分からない**、もしくは**エンディングノートのセミナーで聞いてきたはずなのに忘れてしまって分からない**、等々…。

これに対する解決策はシンプルに「**聞くこと**」だと思います。どのように書けばよいのか、どのような事を書いておくとよいのかを、**大元である作った人に聞いてしまうのが早くてはっきりとした答えが出ますよね**。自分で考えていても答えが出ないのであればなおさらです。（もちろん私に聞いて頂いてもお答えしますよ！）

あとは**聞いたこと、分かった事を忘れないうちに書いてしまえば無事解決**ですよ。

2つ目は「**自分自身が知らない**」の「**分からない**」です。

たとえば弊社のノートの項目にも、**家系図を記入する欄**がありますがこれは**戸籍をたどらないと正確な事が分からない**ですよ。これは、**自分自身で調べてみるか、専門家にお手伝いいただいで教えてもらう事**で解決できるでしょう。

では3つ目は何か？ この続きは次回のコラムで。以上、**相続手続支援センター東信**の岩下でした。



 **相続手続支援センター® 東信**

TEL： 0268-25-6789

E-mail： koa-g@tkcnf.or.jp URL： <http://www.sozoku.koa-g.com/>

